

<b>ペンチオピラド水和剤</b> <b>アフェットフロアブル</b>	<b>取扱メーカー：</b> 北興，三井アグロ，カネショウ  <b>原体メーカー：</b> 三井アグロ
<b>成分：</b> ペンチオピラド〔コハク酸脱水素酵素阻害剤〕……20.0%	<b>性状：</b> 類白色水和性粘稠懸濁液体  <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> ——

### 【品目特性】 ……………

- 野菜・果樹に対し幅広い病害スペクトラムを有する。
- 既存薬剤耐性菌に有効である。
- 優れた予防効果を有する。
- 多くの作物で収穫前日まで使用可能である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】 ……………

- 発病前から発病初期の早めの散布により安定した効果がえられる。
- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用はさけ、作用性の異なる薬剤との輪番で使用する。
- 作物全体に薬液が十分かかるようていねいに散布する。
- 耕種の防除との併用で効果が安定する。

### 【薬効・薬害等の注意】 ……………

- 使用前によく振ってから使用する。
- ぶどうの幼果期（小豆大）以降の散布は、果粉が溶脱するおそれがあるので使用をさける。

### 【安全対策上の注意】 ……………

- ハウス等で常温煙霧に使用する場合は以下の注意事項を守る。
  - 常温煙霧中は室内へ入らない。
  - 専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧する。特に常温煙霧装置の選定及び使用にあたっては、病虫害防除所等関係機関の指導を受ける。
  - 作業はできるだけ夕刻行い、作業終了後6時間以上密閉する。できれば翌朝までそのままとし、開放後十分換気してから入室する。
- 共通注意事項8. 適用作物群に関する注意事項を参照。
- 眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗する。
- 皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意する。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。
- 常温煙霧中はハウス内へ入らない。また、常温煙霧終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室する。
- 魚類に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。

【適用と使用法】 .....

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	ベンチオビラドを含 む農薬の総使用回数
小 麦	赤さび病	2000 倍	60～150 ℓ	14日前ま で	3回以内	散布	3回以内
キ ャ ベ ツ	株腐病		100～300 ℓ	前日まで			
	根朽病						
は く さ い	菌核病						
	黒斑病						
	白斑病						
ブロッコリー	尻腐病						
	根朽病						
カリフラワー	菌核病						
き ゅ う り	灰色かび病						
	菌核病						
す い か	うどんこ病						
	つる枯病						
メ ロ ン	うどんこ病	2000～ 4000 倍	100～300 ℓ	前日まで	3回以内	3回以内	
ト マ ト	灰色かび病	2000 倍					
	菌核病						
	葉かび病						
	すすかび病						
ミニトマト	うどんこ病	2000～ 4000 倍					
	灰色かび病	2000 倍					
	菌核病						
	斑点病						
ビ ー マ ン	葉かび病						2000 倍
	すすかび病						
	うどんこ病						
	白絹病						
な す	菌核病	2000 倍	1 ℓ / 株	株元灌注			
	すすかび病						
	褐色斑点病						
	褐色円星病						
し し と う	灰色かび病				100～300 ℓ	散布	
	うどんこ病						
か ぼ ち や	黒枯病						
	斑点病						
に が う り	つる枯病						
	うどんこ病						
ズッキーニ	うどんこ病						

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	ベンチオビラドを含む 農薬の総使用回数
オ ク ラ	灰色かび病	2000 倍	100～300 ℓ	前日まで	3回以内	散布	3回以内
い ち ご	うどんこ病						
	輪斑病						
し ょ う が	白星病						
ら っ か せ い	白絹病						
豆 類 (種実, 但し, だいず, らっかせいを 除く)	灰色かび病 菌核病						
豆 類 (未成熟, 但し, えだまめを 除く)	さび病						
だ い ず え だ ま め	うどんこ病						
レ タ ス 非結球レタス	灰色かび病 菌核病 すそ枯病 白絹病	1000～ 2000 倍	1 ℓ / m <sup>2</sup>	7日前まで	1 回	株元灌注	1 回
に ら	白斑葉枯病 さび病			前日まで			2回以内
に ら (花 茎)	白絹病					散布	4回以内 (株元灌注は 2回以内, 散布は2回 以内)
ね ぎ	白絹病 黒腐菌核病			生育期 但し, 14 日前まで	2回以内		
	白絹病 さび病 黒斑病 葉枯病 小菌核腐敗病						
た ま ね ぎ	灰色かび病 灰色腐敗病 小菌核病			前日まで	4回以内		4回以内
アスパラガス	茎枯病 褐斑病 斑点病						
セ ル リ ー	斑点病 菌核病				3回以内		3回以内
に ん じ ん	黒葉枯病	2000 倍	100～300 ℓ	7日前まで		散布	
パ セ リ	うどんこ病			3日前まで	2回以内		2回以内
し そ	灰色かび病 斑点病						
しそ (花穂)	斑点病						
小粒核果類 も ネクタリン	黒星病 灰星病						
お う と う	灰星病 幼果菌核病			前日まで	3回以内		3回以内
な し	黒星病 赤星病 うどんこ病						

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	ベンチオビラドを含む 農薬の総使用回数		
ぶ ど う	灰色かび病 晩腐病 黒とう病 褐斑病 うどんこ病 さび病	2000 倍	200～700 ℓ	7日前まで	3回以内	散布	3回以内		
り ん ご	黒星病 赤星病 うどんこ病 斑点落葉病 褐斑病 モニリア病 黒点病 すす点病 すす斑病			前日まで					
か ん き つ	灰色かび病 そうか病								
か き	落葉病								
て ん さ い	根腐病	200～ 400 倍	ペーパーポ ット1冊当り1ℓ (3ℓ/m <sup>2</sup> )	移植前	1回	苗床灌注	4回以内 (苗床灌注 は1回以 内, 散布は 3回以内)		
	葉腐病	2000 倍		100～300 ℓ	7日前まで	3回以内		散布	3回以内
食 用 ぎ く	白さび病		2回以内						
き く	灰色かび病 うどんこ病		発病初期		3回以内				
ゆ り	葉枯病								
	灰色かび病 うどんこ病								
チューリップ	褐色斑点病 灰色かび病 うどんこ病								
り ん ど う	灰色かび病 うどんこ病 花腐菌核病 褐斑病 黒斑病								
花き類・観葉植物 (きく、ゆり、 チューリップ、 りんどうを除く)	灰色かび病 うどんこ病								
と う き	苗立枯病	500～ 1000 倍	セル成型育苗 トレイ1箱ま たはペーパー ポット1冊 (30×60cm・ 使用土壌約 1.5～4.0ℓ) 当り0.2ℓ	育苗期	5回以内	灌注	5回以内		

作物名	適用場所	適用病害名	10 a 当り		使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	ベンチオビラドを含 む農薬の総使用回数
			使用量	使用液量				
きゅうり	温室、ガラス室、 ビニールハウス 等の密閉できる 場所	うどんこ病	150g	10 ℓ	前日まで	3回以内	常温 煙霧	3回以内
なす		すすかび病						